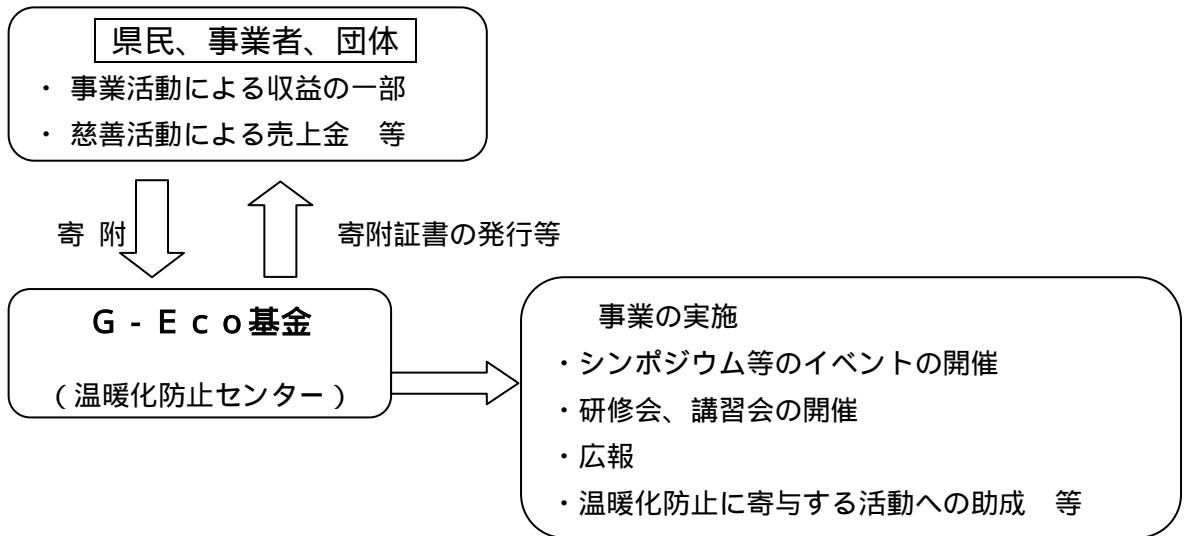


平成22年度 岐阜県地球温暖化防止活動支援基金

事業報告書

1 概要

岐阜県の地球温暖化対策の推進に資するため、岐阜県地球温暖化防止活動支援基金（「G-Eco基金」という。）を設置し、地球温暖化防止活動全般に係る事業に活用しました。



2 寄附の状況

(1) 寄附額

431,811円

(2) 基金の募集

G-Eco基金をPRするために、パンフレット「岐阜県地球温暖化防止活動支援基金 STOP温暖化」を行政、環境配慮事業所（E工場）、ISO14000取得企業、金融機関、商工会議所、県商工会等へ配布しました。また、ホームページでも基金への協力を呼びかけました。

3 事業の実施

県民の皆さまからの寄附金をもとに、各種環境イベントへの協力、普及啓発のための講師の派遣等、温暖化防止活動を実施することにより、温暖化防止対策の普及啓発をしました。詳細は、以下のとおりです。

(1) 啓発資料の作成 [92,400円]

G-Eco基金への寄附者を募るため、パンフレット「岐阜県地球温暖化防止活動支援基金 STOP温暖化」を2,000部作成し、行政、環境配慮事業所（略称：E

工場)、ISO14000取得企業、金融機関、商工会議所、県商工会等へ配布し、支援、協力を呼びかけました。

(2) 講師の派遣 [315,000円]

地球温暖化防止を啓発するため、出前講座及び環境イベントに地球温暖化防止活動推進員を講師として63人派遣しました。

(3) 白山スーパー林道ネイチャーウォーキング [150,525円]

「白山スーパー林道ネイチャーウォーキング」に共催し、地球温暖化防止宣言、参加者へ配布されるウォーキングマップへの地球温暖化防止に関する情報掲載、地球温暖化防止クイズラリー等を行いました。

(4) 植樹活動 [70,224円]

二酸化炭素の吸収源となる大気環境木を育てる「植樹団体」を、平成22年7月5日(月)から8月30日(月)まで温暖化防止センターホームページで募集し、7団体より応募があり、抽選の結果、次の3団体で植樹に実施しました。

	植 栽 日	植 栽 場 所	植栽した苗木
1	H22. 11.5(金) ・6(土)	名城大学都市情報学部 小池ゼミ 里山整備地(可児キャンパス内)	シデコブシ 10本 ユリノキ 2本 センダン 2本 ヤマモモ 3本 モモ 3本
2	H22. 11.12(金)	株式会社東和製作所 蜂屋工場	ハコネウツギ 12本 レンギョウ 6本
3	H22. 11.14(日)	桂ヶ丘公園づくり わくわくワークス やすらぎ広場	ヒュウガミズキ 10本 マユミ 2本

(5) 地球温暖化防止講習会の開催 [2,240円]

平成22年12月11日開催の「ぎふエコサミット2010」で、CO₂の削減についての新しい考え方「カーボン・オフセット」を学ぶ地球温暖化防止講習会を開催した。

開催月	平成22年12月11日(土) 10時30分から12時15分まで
開催場所	岐阜アリーナ 第1会議室
内 容	・ 講演 「カーボン・オフセットってなあに？」 講師 岐阜県 環境生活部 清流の国ぎふづくり推進室 地球温暖化対策監 有川幸孝氏
参加者数	26人

(6) 事業費の合計 [630,389円]